



平成15年（No.269）恩納村 総務課 TEL(098)966-1200

村四役、比嘉副知事 長寿を祝い訪問



青と緑の豊かな活力ある村

村のひと（8月末日）		
男	5,108人	(-2)
女	4,882人	(-7)
計	9,990人	(-11)
世帯数	3,715世帯	(-2)

- ◆ 赤間運動場（野球場）整備事業完成予想図
- ◆ 恩納村陸上競技大会
- ◆ むらの話題 南恩納区豊年祭・敬老会 他



平成16年度 恩納村立保育所入所児童募集要項

平成16年度村立保育所児童を下記のとおり募集します。

- 1 入所対象児童 0歳（出生後6ヶ月を経過した乳児）から5歳までの児童で家庭において保育に欠ける児童
- 2 募集期間 平成15年1月13日から1月23日まで。但し土、日を除く日に受付します。
- 3 提出する資料 入所申込書に下記の資料を添付して下さい。
 - (1) 課税証明書（平成15年度課税額で市町村税務課等発行）
 - (2) 源泉徴収票（平成15年分で会社等発行）又は 確定申告書の写し（平成16年に手続きした分）
 - (3) 雇用証明書又は自営業証明書その他保育に欠けることを証明する資料
 - (4) 住民票謄本
 - (5) 同意書
 - (6) 児童の健康診断書

*以上は、確実に添付しないと受付しません。

- 4 提出先 恩納村福祉環境課・福祉係
申込書等は、福祉環境課にて1月5日より配布します。
- 5 繰り返して入所を希望する児童 現在、村立保育所に入所し、引き続き平成16年度も入所を希望する児童についても提出する書類は同じです。

★★★★★★★★★★★★★★ 保育所入所情報 ★★★★★★★★★★★★

- ※ 家庭において保育に欠けるとは次のような場合をいいます。
 - (1) 両親とも家庭外労働又は自営業に従事している場合。
 - (2) 出産又は疾病等の場合
出産（産前産後4ヶ月）の場合母子手帳をご持参ください。
 - (3) 家族介護等に従事し、保育ができない場合
 - (4) 災害等の復旧に従事している場合
- ※ 保育料等の決定について
保育料は、提出された課税証明や源泉徴収票及び確定申告書の写し等により7階層で決定します。
- ※ 保育料の軽減について

イ 同一世帯から2人入所の場合：1人半額	他は、全額	3人以上入所の場合：全額、半額、10分の1
ロ 第2階層以下で母子家庭、障害者のいる世帯の場合：0円		
ハ 第3階層でハの場合：当該保育料から1,000円減額した額		
- ※ 入所の決定方法
提出された資料から保育に欠ける要件等の優先度により村長が選任した入所判定委員会を経て決定します。

- ※ 保育所情報について
保育所の運営や行事等の情報については、各保育所にお問い合わせ下さい。



入所についてのお問い合わせは
966-1207
福祉環境課・福祉係





浦添市総務部市政情報室



▲講演に真剣に聴き入る職員や議員ら

▲浦添市市政情報室長の朝崎氏

受付時間
月曜日から金曜日
午前九時から午後五時まで
TEL 九六六一一二〇〇

十月一日からスタートする恩納村情報公開条例、個人情報保護条例に向け、職員を対象に三回目の講演会が九月十七日村役場二階会議室で行われました。

講師には、平成十二年から情報公開条例を施行している浦添市の市政情報室長の朝崎岬（かたる）氏を招き、浦添市で実際に起こった事例を交えながら詳しく説明を行いました。

出席した職員は、いよいよ走り出す情報公開条例及び個人情報保護条例に対し、実際の業務にどのように影響を及ぼし、どのように対処していくなどを真剣に聞き入っていました。

情報公開請求、個人情報開示請求の受付は、総務課までお願いいたします。

情報公開の対処に「この学ぶ」 情報公開条例及び個人情報保護条例講演会

十月一日からスタートする恩納村情報公開条例、個人情報保護条例に向け、

職員を対象に三回目の講演会が九月十七日村役場二階会議室で行われました。

講師には、平成十二年から情報公開条例を施行している浦添市の市政情報室長の朝崎岬（かたる）氏を招き、浦添市で実際に起こった事例を交えながら詳しく説明を行いました。

出席した職員は、いよいよ走り出す情報公開条例及び個人情報保護条例に対し、実際の業務にどのように影響を及ぼし、どのように対処していくなどを真剣に聞き入っていました。

情報公開請求、個人情報開示請求の受付は、総務課までお願いいたします。

新採用職員 経済観光課へ配属



▲宣誓書を読み上げる新採用職員の城野正和

阪神タイガース優勝おめでとう! 優勝を祝って懸垂幕を掲げら



▲阪神の優勝を喜び万歳三唱する村四役と地振協会長の當山安治氏（左から2番目）

「優勝おめでとう！」万歳！「阪神タイガースのリーグ優勝が決まつた翌日の九月十六日朝、村役場庁舎玄関前において、恩納村地

振興協議会会長でJAお

きなわ恩納支店長の當山安

治氏と村四役で優勝を祝い

懸垂幕を掲げました。

阪神タイガースは沖縄

ヤンプの際に、村内のホテル

に滞在しており、星野仙一

監督が就任して二年目の快挙。

翌日からは、優勝が決まつた

テルでは、優勝が決まつた

一円ランチバイキングを実

施し、優勝を喜びました。

村内の経済効果とともに

「次は日本一」の文字に期待

が膨らみます。

い村の職員を歓迎しました。

今回採用になったのは、安富

祖区の城野正和（27）です。

志喜屋村長より辞令が交付さ

れ、同日付で経済観光課へ配

属になりました。

志喜屋村長からは「恩納村

のためにがんばつてください

い」と激励のことばがありました。

ためにはがんばつてください

い」と激励のことばがありま

赤間運動場（野球場）整備事業完成予想図



沖縄北部特別振興対策事業として、平成13年度に設計から着手してきた赤間運動場（野球場）整備事業がいよいよ来年の平成16年度に完成する予定です。おもな施設整備は野球場、サッカーフィールド兼サブグラウンド、サブグラウンドです。

恩納村企画課

TEL 098-966-1201

FAX 098-966-2779

「ビーチサッカーチャンピオンシップイン恩納」がサンマリーナ特設会場をメイン会場に十月十一、十二日の両日開催されました。

県内からは一般クラス一〇八チーム、県外代表九チーム、中学生十三チーム、小学生Aクラス（高学年）六チーム、小学生Bクラス（低学年）二チームの合計一三八チームが

出場し、ビーチサッカーの王者を決める大会となりました。一般クラスの決勝は、県内から出場のTeam・WESTと熊本代表FCエスペランサが延長戦の激しい死闘の末、Team・WESTのFW山口敦史選手がVゴールを決め四対三で優勝を手にしました。

村内小学校からは、JFC恩納モンキーズとJFC恩納ボフサツチームが出場し、健闘しました。

第8回地球環境スポーツJAPAN ビーチサッカーチャンピオンシップイン恩納



▲昨年度優勝チーム沖縄地区代表FCふじまつの小川和男選手による選手宣誓



▲必死でシュートを食い止めようとするゴールキーパー

砂浜を駆け抜けろ！



議室において、新採用職員への辞令交付式があり、各課長並びに村四役が出席し、新しい村の職員を歓迎しました。今回採用になったのは、安富祖区の城野正和（27）です。志喜屋村長より辞令が交付され、同日付で経済観光課へ配属になりました。

志喜屋村長からは「恩納村のためにがんばつてください」と激励のことばがありました。ためにはがんばつてください」と激励のことばがありま



▲飾匠の喜久山さんと最高賞受賞の平田さん（写真右）

体験学習受講者が快挙達成!!

**琉球民謡伝統協会
最高賞を受賞
おめでとう
岐阜県の平田愛子さん**

定年退職し、毎年村内のリゾートホテルに休養で一ヶ月ほど滞在し、宿泊先ホテルの紹介で五年前に村商工会の体験学習で三線を習いはじめた岐阜県の平田愛子さんが去った、八月に琉球民謡協会主催のコンクールで見事最高賞を獲得しました。

平田さんを指導した喜久山さんは、独自で考案した指導方法でこれまで多くの方々を指導し、「ほとんどの方は二時間の学習で二～三曲弾けるようになるが、平田さんは最初の学習で一曲しか弾けなかつたが努力した結果最高賞を受賞しました。」と喜んでいました。平田さんは喜久山さんのすすめで大田公民館で開催される教室にも参加し、地元の老人会や子ども達と一緒に練習を行ってきました。

最高賞を獲得した平田さんは、「歌の歌詞が大変でした、本土の人だからおまけでもらいました。」と謙そんして話してくれました。



プロ顔負けのオン☆ステージ! 第1回うんなむらカラオケチャリティーコンサート



▲出演者全員による渡久地政信先生の「お富さん」で最後を飾りました。



▲デュエット曲を熱唱する池宮城收入役（右）

恩納村社会福祉協議会への福祉バス購入資金造成を目的に、第一回うんなむらカラオケチャリティーコンサートが十月十日夕方、村コミュニティーセンターで開催されました。会場には大勢のカラオケファンが来場し、出演者らのプロ歌手顔負けの豪華な衣装や、シャボン玉、スマートなどの舞台演出、力の入った歌声に盛大な拍手を送りました。

恩納村役場からの代表として、池宮城秀光収入役も出演し、会場を盛り上げていました。また、琉球舞踊や寸劇などもあり、カラオケだけではない総合エンターテーメントとして来場者を充分に楽しませていました。

第一回目のうんなむらコンサートは、多くの関係者、来場者のご協力の下、大成功に終わりました。



▲走高跳、さあ、バーを越えられるか！



▲100M走を必死に走る中学生男子

大会新記録

中学校陸上競技大会

* 1年男子 1,500M	4分46秒7	山城郁也（仲泊中学校）
* 共通男子 800M	2分14秒7	仲村廣都（仲泊中学校）
* 共通男子 1,500M	4分32秒9	仲村廣都（仲泊中学校）

各学年対抗陸上競技大会

* 一般男子 5,000M	16分11秒9	比嘉慎吾（山田）
* 40代男子 走高跳	1M61	港川浩和（仲泊）
* 50代男子 100M	12秒9	吉山盛次郎（塩屋）
* 30代女子 100M	15秒2	原田理江（仲泊）
* 40代女子 100M	15秒5	饒波千恵美（宇加地）

大会成績

中学校陸上競技大会総合順位

優勝 恩納中学校	207点
準優勝 仲泊中学校	191点
3位 山田中学校	178点
4位 安富祖中学校	93点
5位 喜瀬武原中学校	47点

各学年対抗陸上競技大会総合順位（壮年を含む）

優勝 塩屋体協	177点
準優勝 山田体協	144.5点
3位 仲泊体協	133点
4位 瀬良垣体協	108点
5位 恩納体協	106点

平成15年度各学年対抗体育大会最終順位

優勝 塩屋体協	53点
準優勝 仲泊体協	49点
3位 前兼久体協	43点
4位 恩納体協	38点
5位 山田体協	34点

選手、役員の皆さんお疲れ様でした！



▲恩納体協の選手による迫力の走幅跳



▲円盤よどこまでも飛んでゆけ！

第二十九回恩納村各学年対抗陸上競技大会及び第二十五回恩納村中学校陸上競技大会が十月五日赤間運動場で開催されました。

今大会では、大会新記録が八つも出るなど大いに盛り上がりまし

た。また、平成十五年度各学年対抗体育大会の総合優勝も、この陸上競技大会で決まるとなつて、応援にも熱が入りました。

大会新記録及び大会成績は次のとおりです。

た。また、平成十五年度各学年対抗体育大会の総合優勝も、この陸上競技大会で決まるとなつて、応援にも熱が入りました。

大会新記録及び大会成績は次のとおりです。

・むらの話題・

艶やかな舞に泊寺喝采！ 南恩納区豊年祭・敬老会

台風十五号の影響が心配さ

れた九月二十日夜、新築されたばかりの同区公民館で三年に一度の豊年祭が敬老会と合同で開催されました。

琉球舞踊や組踊りなど合計十七の演舞に小学生から大人まで区民総出演で豊年祭を盛り上げていました。訪れた観客は子や孫、親戚らの熱演に目を細め、盛大な拍手を送りました。

ました。

今回の豊年祭プログラムは、字誌「南恩納の芸能」に掲載された紹介文を抜粋して冊子にし、観覧者へ配布されました。また、新たに字誌を作成するということもあり、ビデオ撮影や写真撮影にも熱が入っていました。

▲家族愛と人情がテーマの組踊「花売りの縁」

▲めでたい席にはかかせない「鶴亀松竹梅」の舞

三十七年ぶりに伝統芸能復活！ 仲泊区旗すがし・敬老会



旧暦八月十一日（新暦九月七日）仲泊区のアシビナ一広場で毎年恒例の「旗すがし」が敬老会と合同で行



われました。今回は伝統芸能「生産作業節」が三十七年ぶりに復活するとあつて、大城敦区長も演舞をする青年会も大忙し。

生産作業節は、仲泊区のオリジナル。戦後の何もない原野から沖縄復興のために、青年人一丸となり、がんばりました。今回は伝統芸能「生産作業節」が三十七年ぶりに復活するとあつて、大城敦区長も演舞をする青年会も大忙し。

生産作業節は、仲泊区のオリジナル。戦後の何もない原野から沖縄復興のために、青年人一丸となり、がんばりました。今回は伝統芸能「生産作業節」が三十七年ぶりに復活するとあつて、大城敦区長も演舞をする青年会も大忙し。

楽しく子育てしませんか？ 育児サークル「ペぱーみんとクラブ」



▲親子でワン・ツー！、ワン・ツー！

ペぱーみんとクラブ今後の予定

月	日	水曜日	活動内容
11	12	第2	おやつ作り
	26	第4	英語で遊ぼう！
12	3	第1	クリスマス会の準備
	10	第2	クリスマス会
1	14	第2	お正月遊び
	28	第4	鬼の面作り（節分用）
2	11	第2	おやつ作り
	25	第4	雛人形作り
3	10	第2	春の遠足（具志川RC）
	24	第4	年度末反省会

□○九八一九八二一三五〇〇

代表者：千葉明子

連絡先
恩納村総合保健福祉センター

ペぱーみんとクラブは先輩ママやこれからママになる人、子育てを応援したい人達が自主的に集まって活動していくための交流の場です。ぜひお気軽にご利用ください。また、メンバーを随時募集しています。

美しい海を守ろう 博物館企画展「海からの贈り物～貝とサンゴ～」



▲貝やサンゴの展示を観覧する受講者ら



▲熱心に耳を傾ける受講者ら

貝やサンゴが生息できる美しい海を守ることの大切さを伝える為、八月三十一日「サンゴのはなし」の講演会が博物館で開催されました。講師は西平守孝名桜大学教授で、この講演会は八月十二日（九月十五日まで開催の企画展の一環として行われました。

村内事業所や村内外から多くの方々が参加し、スライド写真を見ながら西平教授がサンゴの種類や生態を分かりやすく説明しました。

参加者はメモをとるなど熱心に聞き入っています。詳しいことは恩納村博物館まで問い合わせ下さい。

博物館では様々なイベントを企画しています。詳しくは恩納村字仲泊一六五六一八電話番号〇九八一九八二一五一二二

みんなのため、家族のため、そして自分のため 国民年金 納付してくれてありがとう

国民年金は、サラリーマンなどの厚生年金や共済組合の加入者も納付しています。
ひとはだれでも老いることから逃れることはできません。
必ず訪れる老後の生活設計に国民年金はなくてはなりません。

11月は 「国民年金制度推進月間」 です！！

【国民年金に関する問い合わせ先】

恩納村村民課年金係 ☎ 098-966-1205
名護社会保険事務所 ☎ 0980-52-2814

『私の声』投書について



8月24日、村役場福祉環境課玄関前の「私の声」投書箱から民生委員に対する苦情の投書を回収いたしました。福祉環境課長を含めた四役会議で改善策を充分検討するとともに民生委員定例会の議題に取り上げ、今後このようなことのないよう改善を図ることを協議しました。詳細については、役場掲示板に11月10日～11月25日まで掲示されます。

なお、「私の声」投書箱は福祉環境課玄関前と地下2階入口の2ヶ所に設置しています。

あなたのご意見、ご要望をお聴かせください。

石川警察署からのお知らせです

* 悩みごとや相談ごとは *
下記までお電話ください

- 相談全般にわたる窓口（警察安全相談）
全国共通 #9110 又は 098-863-9110
- 性犯罪被害に関する相談
(性犯罪被害者専用相談電話) 098-868-0110
- 少年の悩みごとや保護者等の抱えている少年問題に関する相談 (ヤングテレホン)
フリーダイヤル 0120-276-556
又は 098-862-0111
- 暴力団犯罪などに関する相談 (暴力団情報 110番)
098-862-0007
- 惡質商法など生活経済犯罪の被害に関する相談
(悪質商法 110番) 098-861-9110

*110番は緊急電話です。
相談ごとは「#9110」へどうぞ。

「五つのかける」運動

『五つのかける』運動にご協力を！！

私たちのちょっとした注意で犯罪を予防することができます。

- ☆いつも防犯について「気にかける」
- ☆いつでも「かぎをかける」
- ☆鍵をかけたか施錠チェックに「手間をかける」
- ☆かぎなど防犯装置・器具に「コストをかける」
- ☆隣近所に、少年達に、不審者に「声をかける」

安全で安心な恩納村をつくるため
「五つのかける」運動を行いましょう！

石川警察署
石川地区防犯協会

やんばる青年の集い参加者募集！

「リカ ニ-ヤ-タ-、マジン ケ-ティンダ、ワッタ- ヤンバル」
～さあ、青年たち！みんなで変えて行こう、俺たちの北部を！～

【趣旨】やんばるの各市町村、各地域で活躍する青年の交流を図り、情報交換の機会とする。地域に貢献する青年を希求する。

【期日】平成15年11月15日(土)～11月16日(日)

【場所】沖縄県立名護青年の家

【参加費用】団体拠出金 10,000円、個人 1,000円

【参加対象者】青年団体役員、地域青年団体の指導者及びそれに賛同する青年、恩納村以北社会教育主事、北部地区のALT・海外研修生

【募集人員】70人程度

【募集期間】平成15年11月4日(火)～11月14日(金)

【問い合わせ・申込み先】

沖縄県立青年の家(担当 仲里信男)
TEL 0980-52-2076
FAX 0980-52-3082

実行委員長 仲間 裕(ゆうか) 090-3794-5605

主催／沖縄県立青年の家

共催／北部地区青年団連絡協議会、沖縄県立青年団協議会、
北部地区社教主事協議会

平成15年度 シルバーボランティア講座 開催のお知らせ

『今だからできることがきっとあります。』

期日：平成15年12月1日(月) 午後2時～午後4時

場所：恩納村総合保健福祉センター多目的室

主催：社会福祉法人 恩納村社会福祉協議会・ボランティアセンター

後援：恩納村健康増進課

講師：上地 武昭氏(沖縄大学人文学部福祉文化学科助教授)

演題：調整中

参加料：無料

対象：村内に居住する高齢者

定員：100名程度

参加申し込み：特になし。当日、直接会場にお越しください。

問い合わせ先：

社会福祉法人 恩納村社会福祉協議会・ボランティアセンター
(担当:當眞)

〒904-0411

恩納村字恩納6302 恩納村総合保健福祉センター内
TEL.098-966-1193 FAX.098-966-8043,982-3380

[E-mail] shakyou@.vill.onna.okinawa.jp

心の健康講演会のご案内

変化の激しい現代社会においては、ストレスにより社会生活の不適応な状態が多く見られます。

そのような中で中部福祉保健所では住民の皆様が心の健康や病気について正しく理解し、心の保持増進ができるよう下記のことあり講演会を開催いたします。

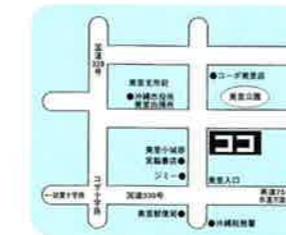
日時 平成15年11月29日(土)
午後2時～4時(1時30分受付)

場所 中部福祉保健所 3階(研修室)

演題 「あなたの心は元気ですか
～心の健康について考えよう～」

講演 長田 清(長田クリニック院長 精神科医師)

仲村 将義(琉球大学非常勤講師 臨床心理士)



申込み方法

電話およびFAXで下記に
申し込みください。
中部福祉保健所地域保健課
精神保健福祉班
電話 938-9700
FAX 938-9789

環境整備でふせごうハブ咬症！

10月1日～11月30日は「ハブ咬症防止運動」の実施期間です。県内では猛毒をもつハブが生息し、年間100人前後の咬症患者が発生しています。最近は、ハブ対策の推進によりハブ咬症は年々減少傾向にあり、治療薬や治療法の改善でハブ咬症による死亡者もほとんど見られなくなっていますが、住宅敷地内でのハブの目撃・咬症事故が多い等まだ健康や日常生活に及ぼす影響は計り知れないものがあります。

周囲の草刈り、餌となるネズミの駆除などの環境整備を行い、ハブ生息・侵入しにくい環境を整え、ハブによる被害を未然に防止しましょう。

*ハブを見かけた、ハブ捕り器を設置してほしい等問い合わせは、福祉環境課生活環境係まで… TEL.098-966-1207

